

ZHONGWAI XUFU YANJIU

中外徐福研究

羽
日
攷

主 编 张良群 副主编 赵 平 张建民

中国科学技术大学出版社

主 编 张良群

副主编 赵 平 张建民

ZHONGWAI XUFU YANJIU

中外徐福研究



中国科学技术大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

中外徐福研究/张良群主编. —合肥:中国科学技术大学出版社,2007. 10
ISBN 978-7-312-02155-8

I. 中… II. 张… III. 徐福—人物研究—文集 IV. K828. 9-53

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2007)第 150021 号

出版发行 中国科学技术大学出版社
安徽省合肥市金寨路 96 号,邮编:230026
<http://press.ustc.edu.cn>

印 刷	中国科学技术大学印刷厂
经 销	全国新华书店
开 本	710 mm×1000 mm 1/16
印 张	18
插 页	5
字 数	354 千
版 次	2007 年 10 月第 1 版
印 次	2007 年 10 月第 1 次印刷
定 价	58.00 元

北京·徐福国际学术讨论会



讨论会于2006年6月3日举行



中国徐福会刘智刚会长(右三)向前会长李连庆(左三)颁发荣誉证书



日本代表田岛孝子女士宣读日本前首相羽田孜先生致大会贺词



日本代表、久留米大学教授森醇一朗在讨论会上即席演讲

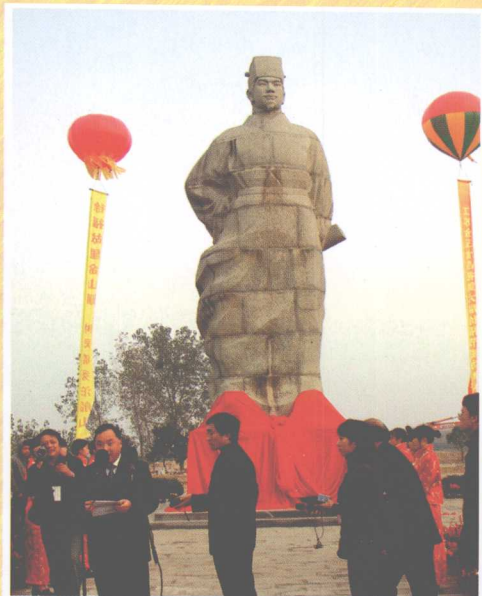


韩国代表金佳永女士(右二)演讲, 日本代表村冈央麻女士(左二)主持

中国赣榆第六届徐福节剪影



2006年10月28日举行开幕式(陈会忠 摄)



徐福像奉迁揭幕仪式(陈会忠 摄)



开幕式上的文艺演出



中国徐福会会长刘智刚(左二)等中日嘉宾参加徐福像奉迁揭幕仪式(张良群 摄)



徐福文化国际学术研讨会在赣榆宾馆召开



日本客人田岛孝子女士在徐福祠接受记者采访(张良群 摄)

羽田孜关注徐福故里

2002年6月25日，日本前首相羽田孜先生与连云港市刘永忠市长（左五）等在徐福祠合影（张晓晖 摄）



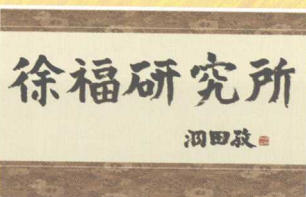
羽田孜先生挥笔写下“日中友好始祖徐福”
(张晓晖 摄)



羽田孜先生访问徐福村时受到村民的热烈欢迎
(张晓晖 摄)



徐福研究所张良群所长（左）送来的这幅照片引起了羽田孜先生对赣榆徐福故里的回忆（王建华 摄）



羽田孜先生题写的“徐福研究所”
(周一云 摄)



羽田孜先生欣赏来自徐福故里的徐福研究所揭牌典礼纪念品（[日]田岛孝子 提供）

中日韩徐福文化交流活动



中日韩徐福文化研讨会在淮海工学院举行



日本代表、神奈川县徐福会会长
田岛孝子女士宣读日本前首相羽
田孜的贺词



徐福研究所揭牌仪式

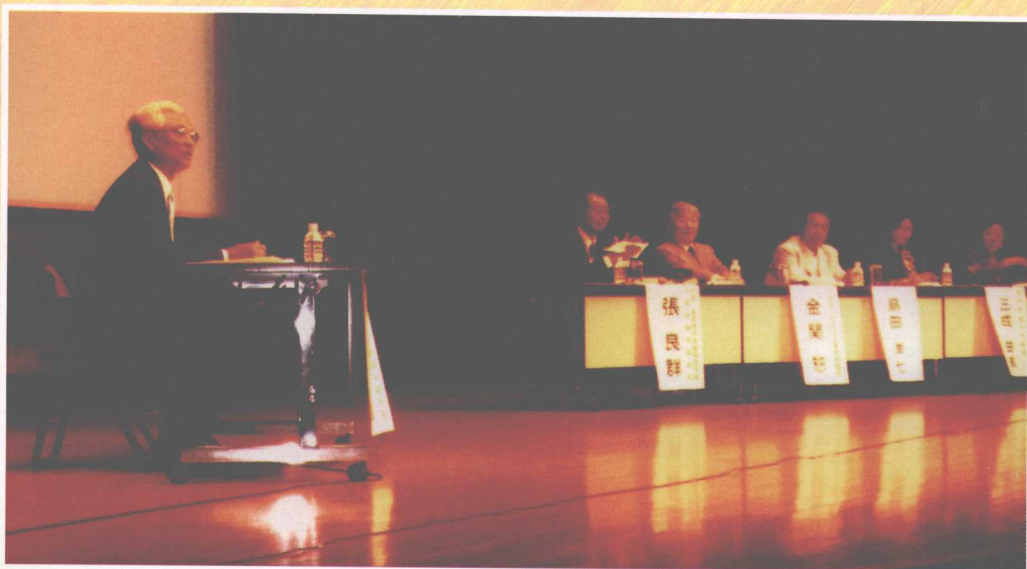


韩国济州道徐福学会会长洪淳晚（右）考察连云港宿
城朝鲜人遗址



云台山海宁禅寺昌鉴方丈（右）与日本佐贺县
徐福会副会长村冈央麻（左）交谈

西日本新闻社举行日中友好徐福国际研讨会



2006年9月21日研讨会在日本佐贺市举行（贺步贞 摄）



中国驻福岡领事馆武亚崩总领事（左二）、崔勇领事（左一）会见中国参会代表张良群及夫人



张良群（右一）与当地徐福长寿馆仓成靖任馆长交流（〔日〕南阳子 摄）



赣榆县捐建的徐福石雕像矗立在日本佐贺金立山畔



张良群在徐福长寿馆接受佐贺电视台记者采访（〔日〕南阳子 摄）

韩国东亚徐福国际研讨会



研讨会在韩国济州举行，图为参加会议部分人员



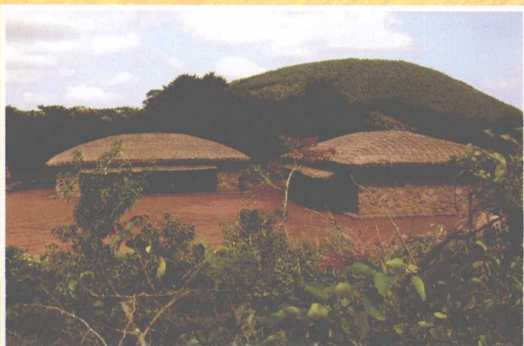
与会代表参观济州岛徐福遗迹



济州徐福展示馆



连云港市代表团成员



济州岛风情



与会代表参观济州徐福展示馆

写在《中外徐福研究》付梓之时

(代 序)

《中外徐福研究》付梓了,这是国内外徐福研究界值得庆贺的一件好事!

徐福率众东渡,不仅比明代郑和下西洋早 1600 多年,比意大利人哥伦布发现美洲大陆和葡萄牙人麦哲伦绕地球航行早 1700 多年,而且徐福东渡绝非哥伦布和麦哲伦那样以开拓殖民地为终极目的,他带去的是中华民族自强不息和友好合作的精神,为世界文明做出了历史性贡献。徐福是我国古代有文字记载的泛海东渡的第一人,亦是我国历史上第一位伟大的航海家和中外友好交往的开拓者。但是,由于诸多原因,徐福研究长期未得到应有的重视,徐福的历史地位亦未得到恰如其分的确立,徐福一直冷寂于历史伟人之外。

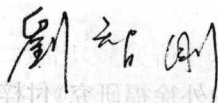
19 世纪以前,中国、日本和朝鲜就分别有《史记》、《汉书》、《三国志》、《后汉书》、《神皇正统记》、《罗山文集》、《海东诸国纪》、《三韩金石录》等史籍记载徐福东渡之事,为后人的徐福研究提供了弥足珍贵的史料。20 世纪初,中国学者王揖五、梁启超、陶亚民、廖世功、汪向荣等参与徐福研究,发表了一批有影响的文章。日本学者研究徐福的著作和文章亦相继问世,为徐福研究奠定了较好的基础。20 世纪 80 年代,江苏省连云港市赣榆县徐福故里——徐福村的被发现,尤其是罗其湘、汪承恭《秦代东渡日本的徐福故址之发现和考证》在《光明日报》(1984 年 4 月 18 日)发表,将“徐福村即为徐福故里”的考证结论公之于世,引起了国内外学术界的极大关注。从此,徐福研究进入了一个令人瞩目的新阶段——中国、日本、韩国的徐福研究社团纷纷成立,徐福研究队伍迅速壮大,徐福纪念活动频频举办,徐福学术著作连连出版,徐福一代伟人的本来面貌终得以显现,徐福其人其事的影响日臻扩大。

可以说,古往今来的史学家、文史工作者为徐福研究投入了巨大精力,取得

了不菲的学术成果，他们在弘扬优秀的历史文化中功不可没！然而，徐福研究毕竟是涉及多学科、多领域的学术课题，有诸多谜团尚需论证、诠释，可谓任重而道远。《中外徐福研究》的出版，为徐福研究园地增添一树硕果。今后，希望国内外专家、学者对徐福研究的学术之树施肥、剪枝，以求林木繁茂，硕果累累。

(刘 升)

中国徐福会会长



（此处为大量模糊、难以辨识的印刷文字，疑似为书籍正文或序言内容，因清晰度不足无法准确转录。）

目 录

写在《中外徐福研究》付梓之时(代序)	刘智刚(I)
日本前首相羽田孜先生的徐福缘	永乐(1)
倭人、倭文化、齐文化、东渡文化及徐福	张云方(6)
东亚的徐福研究	张良群(11)
略论秦时驰道及其在徐福东渡中的作用	王仁铭(26)
徐姓起源与流播	戚桂森(30)
徐福与徐国关系的探究	徐炳仁 王新文(37)
论徐福东渡日本——初解徐福东渡之谜	高立保(48)
徐福与扶桑之国	王 贤(53)
从日本地名起源中探究徐福	徐广影(60)
徐福是日本推广江南稻作文化的先行者	黄栗嘉(72)
佐贺人心中的徐福	[日]村冈央麻(78)
徐福东渡与中日文化交流	[日]陈福坡(82)
童男山古坟与徐福传说	[日]赤崎敏男(89)
21 世纪中日大课题——富士山徐福与《官下文书》	[日]土桥寿(96)
爱知县东三河的徐福传说	[日]前田丰(102)
延伸向东海上的长城	[日]须田育邦(110)
神奈川县藤泽市妙善寺徐福子孙墓	[日]河野通广(115)
徐福形象遍亚洲——从图像考察亚洲各地的徐福踪迹	[日]池上正治(118)
徐福集团与济州岛	[韩]洪淳晚(121)
关于济州岛和徐福渡来说的考察	[韩]高应山(128)
济州的徐福传说	[韩]金佳永(135)

试解“徐福西归之谜”	周乃复(140)
试论徐福精神的特征及其当代意义	张建民(146)
睦邻万邦,一脉相承	程天良(153)
徐福东渡的社会意义	徐洪绕(167)
徐福在十个方面的影响	侍述明(173)
以徐福传说为中心构筑地域与人之间的网络	[日] 遠志保(177)
对徐福研究方面的几点思考	张传藻(183)
徐福研究之船驶向考古学的港湾	刘洪石(186)
怀念罗其湘先生	戚桂森(194)
秦代东渡日本的徐福故址之发现和考证	罗其湘 汪承恭(196)
怀念内藤大典先生	常 耕(201)
徐福东渡与日本的弥生稻米	[日] 内藤大典(207)
佐贺访问纪行	张良群(215)
赣榆四访	[日] 池上正治(225)
巾幗能胜须眉——记佐贺村冈央麻先生	余 辉(227)
论文集《徐福——从传承地看徐福与徐福传说》评介	赵 平(233)
一本传播徐福学的好书——读《东渡徐福》	彭 云(245)
徐福像创作记	潘学修(248)
电影剧本《我们的徐福》	[日] 冈本明久(250)
附录 I 徐福东渡 2220 周年纪念活动的倡议	(273)
附录 II 2006 年徐福研究大事记	(275)
后记	(279)
(11) 气 血 理 论 [日]	墓 氏 子 爵 翁 幸 善 叔 市 新 藏 县 川 奈 縣
(11) 谷 五 土 虫 [日]	在 親 爵 翁 伯 叔 各 散 亞 案 善 翁 因 从 —— 將 亞 應 案 汪 爵 翁
(11) 鍾 彰 鼎 [韓]	品 世 翁 已 因 案 爵 翁
(11) 山 血 高 [韓]	案 善 伯 爵 來 親 爵 翁 碎 品 世 翁 干 关
(11) 永 封 金 [韓]	爵 翁 爵 翁 伯 世 翁

目 録

(041) 曹氏風	……… 歸焉即親の糧の諸福福翁
(341) 吳雲遜	……… 蓮意の予るむは二升更と類例の軒辭福翁
(351) 吳天恩	……… 奉云湘一、許氏類善
(741) 歸共翁	……… 蓮意の全井の鄭東辭翁
(871) 則張翁	……… 湯面の辭翁る見二面式の圖 01
(111) 宋志剛「日」	……… フレ向二藥辭や一ワイヤネ式」三」絲」を辭翁
『中外徐福研究』の出版にあたって(序の代に) …………… 劉智剛(I)	
(681) 歸共翁	
羽田孜日本元首相の徐福縁	…………… 永 樂(1)
倭人、倭文化、齊文化、東渡文化と徐福	…………… 張雲方(6)
東亜の徐福研究	…………… 張良群(11)
秦代の弛道と徐福東渡における役割にについての考察	…………… 王仁銘(26)
徐姓の起源と佾播	…………… 戚桂森(30)
徐福と徐の昀との関係の探究	…………… 徐炳仁 王新文(37)
徐福日本渡海論——徐福東渡の謎を追って	…………… 高立保(48)
徐福と扶桑の昀	…………… 王 賢(53)
日本の地名に見られる徐福の面影	…………… 徐広影(60)
徐福——日本における江南稲作文化の先駆者	…………… 黄粟嘉(72)
佐賀に息づく徐福	…………… 「日」村岡央麻(78)
徐福東渡と中日文化交流	…………… 「日」陳福坡(82)
童男山古墳と徐福佾説	…………… 「日」赤崎敏男(89)
21 世紀中日の大課題——富士山徐福と「宮下文書」	…………… 「日」土橋寿(96)
愛知県東三河の徐福伝承	…………… 「日」前田豊(102)
東へ伸びていく海の万里の長城	…………… 「日」須田育邦(110)
神奈川藤沢市妙善寺の徐福の子孫の墓	…………… 「日」河野通広(115)
図像からみたアジアの徐福	…………… 「日」池上正治(118)
徐福集団と濟州島	…………… 「韓」洪淳晩(121)
濟州島と徐福渡來說の考察	…………… 「韓」高応山(128)
濟州の徐福伝説	…………… 「韓」金佳永(135)

徐福帰航の謎の解明試論	周乃復(140)
徐福精神の特徴と現代におけるその意義	張建民(146)
善隣万邦、一脈伝承	程天良(153)
徐福東渡の社会的意義	徐洪繞(167)
10 個の方面に見る徐福の面影	侍述明(173)
徐福を「緑」としたネットワーク構築に向けて	「日」遠志保(177)
徐福研究についてのいくつかの所見	張伝藻(183)
考古学の港に向かう徐福研究の船	劉洪石(186)
羅其湘先生を偲んで	戚桂森(194)
秦代日本渡海の徐福の遺跡の発見と考証	羅其湘 汪承恭(196)
内藤大典先生を偲んで	常 耕(201)
徐福渡来と日本の弥生稲作	「日」 内藤大典 (207)
佐賀訪問紀行	張良群(215)
4 回にわたる贛榆訪問	「日」池上正治(225)
学会の巾幗才媛——村岡央麻さんを取材して	余 輝(227)
論文集『徐福——伝承地において徐福と徐福の伝説を見る』について	趙 平(233)
徐福学伝播のよい本——『東渡徐福』を読んで	彭 雲(245)
徐福像創作記	潘学修(248)
映画シナリオ『徐福さん』	「日」岡本明久(250)
付録Ⅰ 徐福東渡 2220 周年記念行事開催の提唱	(273)
付録Ⅱ 2006 年徐福研究大事記	(275)
あとかき	(279)
	(梅信根 译)

목 차

『중외서복연구』를 발간하면서(머리말을 대신하는 문장) … 劉智剛 (1)

일본 전임수상 羽田孜(하네다쯔토무)의 서복 사랑 …… 永 樂 (1)

왜인, 왜문화, 제문화, 동도문화 및 서복 …… 張雲方 (6)

동아시아의 서복연구 …… 張良群 (11)

진조때의 치도 그리고 서복동도에 대한 고찰 …… 王仁銘 (26)

서씨 성의 기원 및 유전 …… 戚桂森 (30)

서복과 서국의 관계에 대한 연구 …… 徐炳仁 王新文 (37)

서복의 일본 도해론 —서복의 동도 비밀에 대한 해석… 高立保 (48)

서복과 扶桑의 나라 일본 …… 王 賢 (53)

일본 지명의 기원으로부터 본 서복에 대한 탐구 …… 徐廣影 (60)

서복은 일본에서 江南(코오난) 벼농사문화를 보급시킨
선구자 …… 黃粟嘉 (72)

佐賀(사가)에 살아 숨쉬고 있는 서복 …… 「日」村岡央麻 (78)

서복의 동도와 중일문화교류 …… 「日」陳福坡 (82)

童男山(도우난잔)의 옛무덤과 서복의 전설 …… 「日」赤崎敏男 (89)

21세기 일중 대과제
— 富士山(후지산)의 서복과 『궁하문서』 … 「日」土橋寿 (96)

愛知縣(아이치켄), 東三河(동싼허어)의 서복전설 …… 「日」前田豐 (102)

동해로 뻗어나간 바다의 장성 …… 「日」須田育邦 (110)

神奈川藤澤市妙善寺(카나가와켄 후지사와시 묘젠지)
에 있는 서복 자손들의 묘지 …… 「日」河野通广 (115)

영상으로부터 본 아시아의 서복 …… 「日」池上正治 (118)

서복집단과 제주도 …… 「韓」洪淳晚 (121)

제주도와 서복동도설에 관한 고찰 …… 「韓」高應山 (128)

제주도의 서복전설 …… 「韓」金佳永 (135)

“서복이 서쪽으로 돌아간 비밀”에 대한 해석 …… 周乃復 (140)

서복의 정신 및 그것이 당대에 준 의미	張建民 (146)
각 나라간의 우호관계를 유지하며 문화를 계승해 나아가자	程天良 (153)
서복동도의 사회적의미	徐洪繞 (167)
10 가지 방면에 걸친 서복의 영향	侍述明 (173)
서복전설을 중심으로한 네트워크의 구축	「日」 達志保 (177)
서복연구에 대한 몇가지 사고	張傳藻 (183)
서복연구팀 고고학을 향해 돌진	劉洪石 (186)
羅其湘(나기상) 선생을 기리며	戚桂森 (194)
진조때 일본으로 건너간 서복의 옛 유적의 발견과 고증	羅其湘 汪承恭 (196)
内藤大典(나이토오오노리)선생을 기리며	常 耕 (201)
서복의 동도와 일본의 벼농사문화	「日」 内藤大典 (207)
佐贺(사가) 방문기행	張良群 (215)
4 차례에 걸친 贛榆(간위) 방문	「日」 池上正治 (225)
여성도 남성을 능가할수 있다 (—— 村岡央麻(무라오카오오마) 선생	余 輝 (227)
논문집『서복—전승지에서 본 서복과 서복의전설』에 대한 평가	趙 平 (233)
서복학을 전파할 수 있는 좋은 책——『동도서복』을 읽고	彭 雲 (245)
서복상 창작기	潘学修 (248)
영화 시나리오『서복』	「日」 岡本明久 (250)
부록Ⅰ 서복 동도 2220 주년 기념활동 거행에 대한 창의	(273)
부록Ⅱ 최신소식	(275)
후기	(279)
(211) 金明華、金惠英 번역)	
(811) 徐正士 撰 「日」	
(151) 鄭孝彬 「韓」	
(881) 山淵尚 「韓」	
(221) 朱封金 「韓」	
(041) 鄭代凱	